

特長と優位性

油吸着材に**必要な特性を満たす繊維構造**で、従来品よりも圧倒的な性能を有する

圧倒的
性能

自重の**約50倍**の油吸着力



新性能

強力な**保持力**



新性能

撥水・油のみ吸着する力

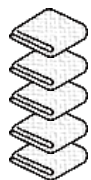


メリット

1 使用数が削減

[1ℓの油を取りきるために必要な枚数]
廃棄ゴミの量も減ります

5枚以上



従来品

1枚

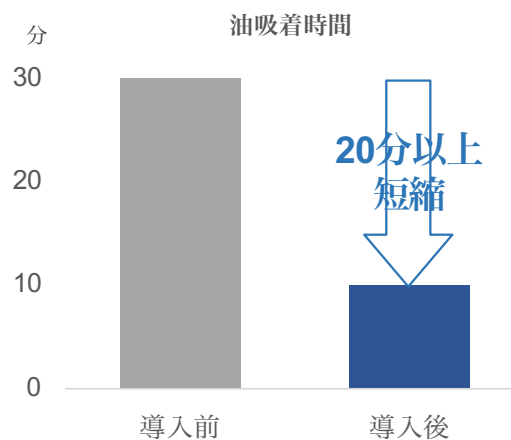


MAGIC FIBER

※1枚あたりの油吸着材を同じ重量(20g)とした場合

2 作業時間の短縮

[グリーストラップの油除去にかかる時間]

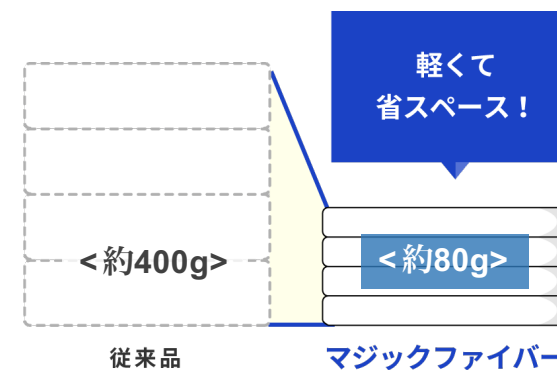


※導入前は従来品を使用して清掃・自社調べ

3 保管・輸送コストの削減

[同じ量の油を吸着するために必要な重量]

4kgの油の吸着に必要な重量



その他の特長

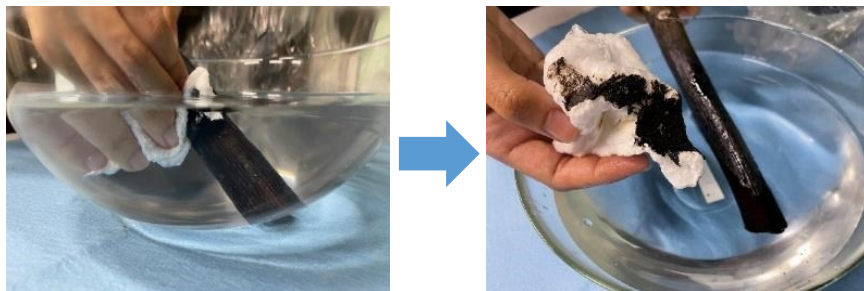


水と混合した油・
木や金属に付着した油を吸着

■水中に分散した油を吸着

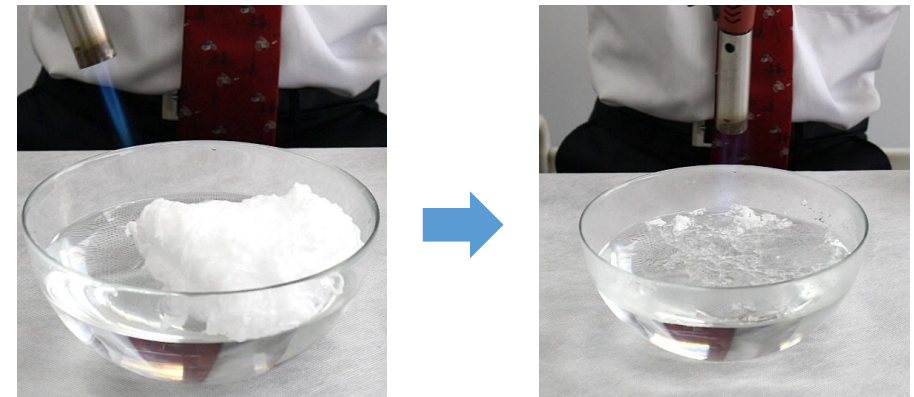


■水中の木に付着した油を吸着



火がついても燃え広がらない

■マジックファイバーに火をつけた場合



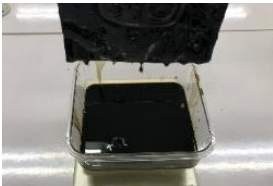
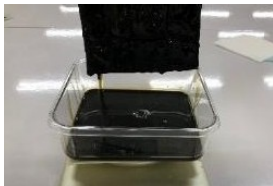
繊維に火が付かず
燃えない

燃えずに、
溶けるだけ！

・燃焼性試験 (FMVSS No.302)に合格 (examined by Kaken Test Center)

油吸着材の製品比較

*各メーカー公表値及び自社調べ

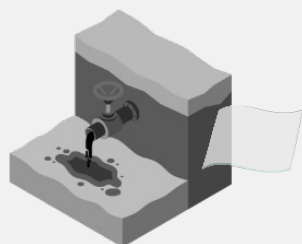
比較項目		A社	B社	C社	エム・テックス マジックファイバー
吸着力	自重	約15倍	約11倍	約12.5倍	約50倍
	吸着量 (吸着材20gあたり)	300g	220g	250kg	1000g以上
保持力	実測値	保持力なし・垂れる 	保持力なし・垂れる 	保持力なし・垂れる 	保持力あり・持ち上げても垂れない 
	垂れた油の割合	吸着量の約33%以上	吸着量の約30%以上	吸着量の約35%以上	0%
吸水性	実測値	水をよく吸う 	水をよく吸う 	水をよく吸う 	水は吸わない 
	吸水率	半分以上水に浸かっている 約50%以上	半分以上水に浸かっている 吸着量の約40%以上	半分以上水に浸かっている 吸着量の約40%以上	水に浮いたままの状態 0%

油吸着性能比較 No.1

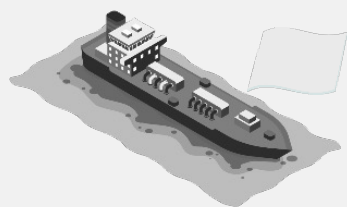
海や河川に油が流出した現場で使用した場合の、実際の実力差

実際の吸着率

(吸着材20gでの吸着量)



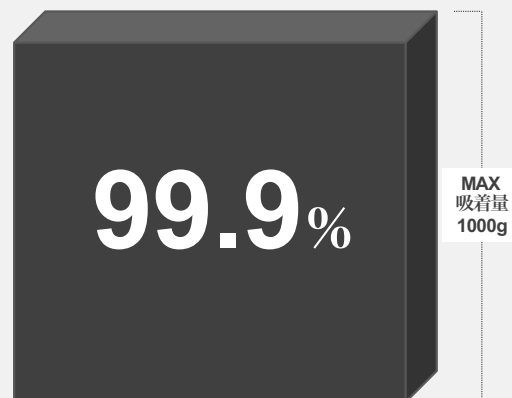
海や河川に流出した
油を吸着する場合



油の種類や計測方法などの条件によって結果が異なります。



MAGIC FIBER

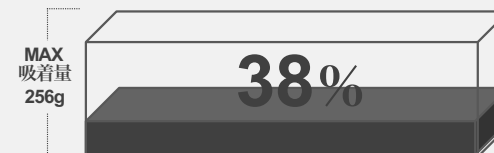


スペックどおり、すべて油を吸着する

- ・吸った油をたらさず効率的に吸着
- ・水を吸わず、油だけ吸着

スペックどおり大量の油のみを吸着できる

他社製品(3社の平均)



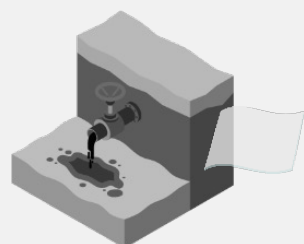
実際の現場ではあまり油を吸わない

- ・吸った油を垂らす
 - ・水を吸ってしまうのでその分油を吸わない
- スペックの3割程度しか油を吸えないのが実情

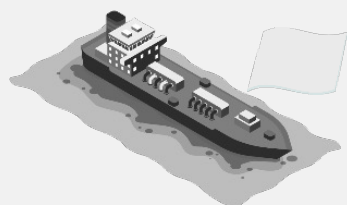
油吸着性能比較 No.2

海や河川に油が流出した現場で使用した場合の、実際の実力差

実際の吸着量



海や河川に流出した
油を吸着する場合



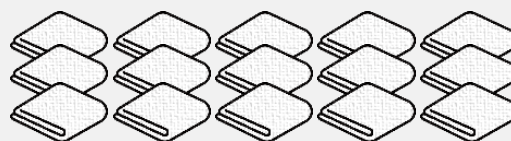
MAGIC FIBER



1バレル
約159ℓ

148kg

1バレルの油を吸収するために
必要な油吸着材の枚数



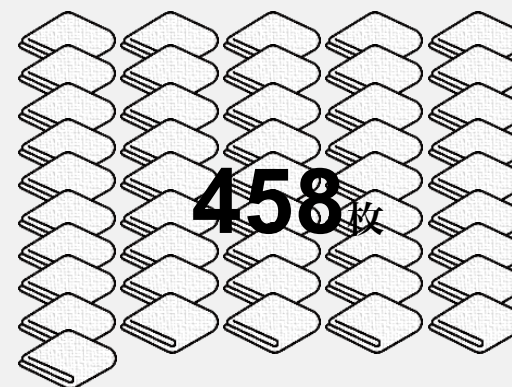
148枚

他社製品(3社の平均)



1バレル
約159ℓ

148kg



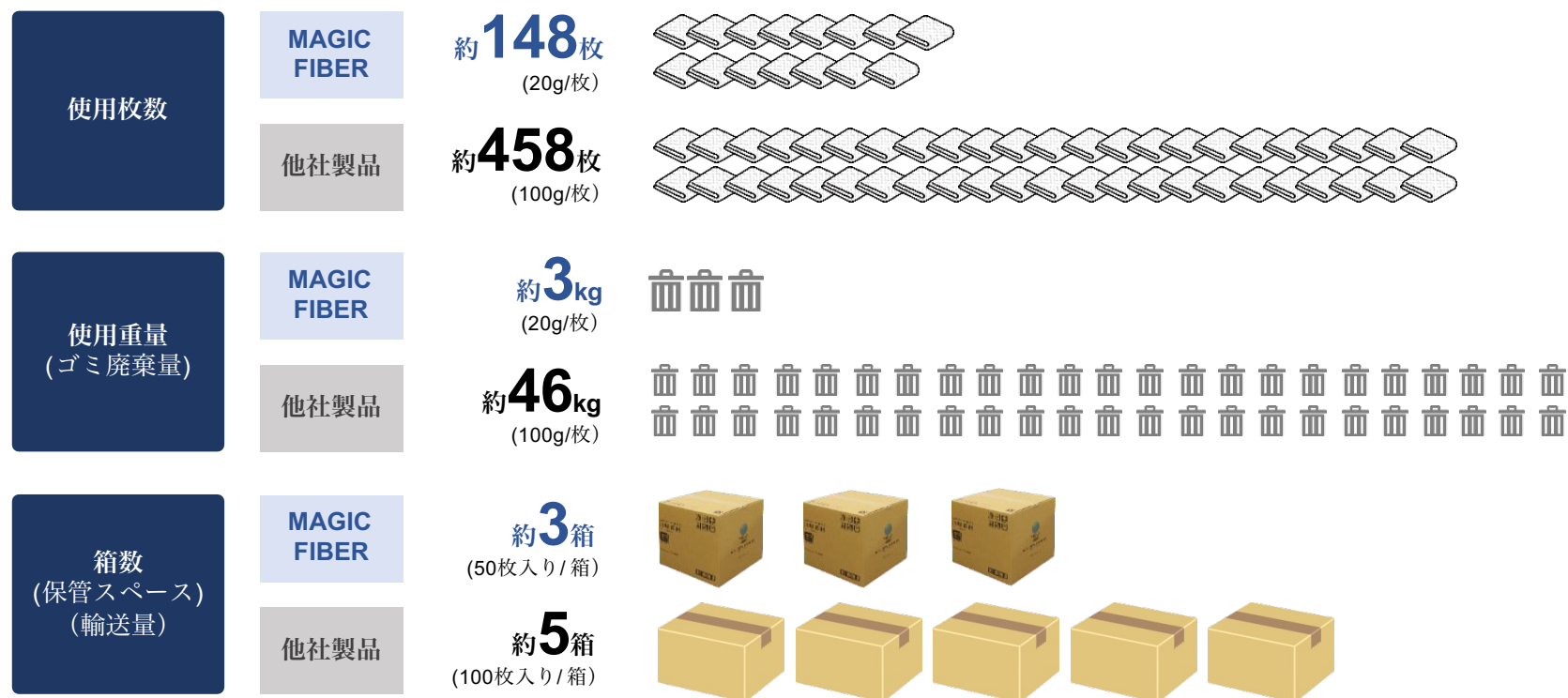
458枚

油の種類や計測方法などの条件によって結果が異なります。1バレル159ℓ=148kgで計算(油の比重0.93と仮定)。

油吸着材の実質使用量比較

1バレル分の油吸着の場合

1バレル
約159ℓ
148kg



自社調べ

* 代表的な他社製品とドラム缶1本分（油の比重0.93・200ℓ＝186kgと想定）の水に混じった油を吸着する場合の比較。油の種類や計測方法などの条件によって結果が異なります。

使い方・注意事項

使用方法



* 吸着する油の量によって、油吸着材を適量ちぎってご利用ください

注意事項



- ・ 高温の油（60度以上）には使用しない
- ・ 火気に近づけたり、投げたり、熱源の側におかない
- ・ 食べられない
- ・ 製品の匂いを嗅いだり、製品を叩いて粉が舞うようなことはしない
- ・ 製品に細かい粒が付着していることがあるが、使用上問題なし
- ・ 水に界面活性剤が含まれていると、油と一緒に水も吸収する可能性あり
- ・ 直射日光を避けて保管すること

回収・廃棄方法

- ・ 産業廃棄物として処理
- ・ 吸着した油によっては特別な廃棄処理が必要
- ・ その他、自治体・法令の指示に従い処分する